



一般男子400mリレー 2位 七条  
ソフトバレーボール大会 優秀チーム  
豊園A、醒泉、有隣A、尚徳A、  
光徳A・B、七条A、西大路A  
ベタンク大会 優秀チーム 植柳A

11月3日、西京極総合運動公園で第18回市民スポーツフェスティバルが開催されました。当日は、リレーやソフトバレーボールなどの競技が競

下京区 総合第8位

市民スポーツ フェスティバル

われ、下京区体育振興会チームは総合第8位になりました。入賞、優秀チームをご紹介します。



火災を防いで

明るい新年を迎えましょう

年末防火運動 12月15日～31日  
消防団年末特別警戒 12月20日～31日

年末は、慌ただしさによるうっかり火災、放火による火災、暖房器具による火災などが起こりやすい傾向にあります。区民の皆さんに安心安全に年の瀬と新年を迎えていただくため、下京消防署と下京消防団では、12月15日から31日まで「年末防火運動」を展開します。また、消防団では、20日から31日まで、各分団の器具庫を拠点に「消防団年末特別警戒」を実施します。火の用心を呼びかける巡回広報や、放火火災を防ぐための夜間パトロールを強化するなど、火災の警戒にあたります。

消防団員 募集申

消防団では、普段住民への防火・防災指導や地域のパトロールなどを行い、いざ災害が起こったときには、災害現場での消防隊と連携した活動や住民の救護活動などに従事します。入団方法を詳しくはお近くの消防団員または下京消防署庶務係(☎361・4411)までお問い合わせください。

2月27日～3月16日開催 下京区民ギャラリー 出展作品を募集しています 応募締切りは1月31日(水)です

応募資格 下京区民及び下京区に通勤、通学されている方  
募集作品 写真 四つ切(25・4cm×30・5cm)に限る(ワイド四つ切は不可)  
絵画 F5号(35cm×30・5cm)以下の作品

短歌・俳句 作品にふりがなをふる  
俳画 色紙・短冊またはF5号以下の作品  
応募者本人が作成した作品(1人3点以内)、作品は原則返却しませんが、全応募者に記念品を進呈  
表彰 審査のうえ、上位受賞作品に賞状、記念盾、記念品を授与。なお、表彰は1人1点とし、入賞者には直接お知らせします。  
その他 題名(撮影場所・住所・氏名・電話番号・コメント)自己紹介など50字程度を記入した用紙を作品裏面に貼付してください。  
応募締切り 1月31日(水)  
展示期間 2月27日(火)～3月16日(金)  
展示場所 下京区総合庁舎内(1階ロビーなど)  
お問い合わせ 下京区役所まちづくり推進課 ☎371-7170 電話受付不可

けすぞう君の防災 Q&A



こんにちは、けすぞう君です。今回は、暖房器具による出火防止についてお話します。

暖房器具による火災について

Q 暖房器具の火災は、どのようにして起こるのですか？

A 次のような火災事例があります。  
①就寝中に寝返りを打ったとき、近くで使用していた電気ストーブに掛け布団が接触して出火した。  
②ファンヒーターの吹出口の前に置いていたパソコン清掃用のスプレー缶が、温風で熱せられて破裂し、ファンヒーターの火がスプレー缶内部のガスに引火した。

Q どういうことに注意すればいいのですか？

A 次の点に注意してください。  
①ストーブなどの周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう。  
②ストーブなどと壁やカーテンなどは十分な距離をとります。  
③外出や就寝前には、ストーブなどの火を必ず消しましょう。  
④ストーブなどの近くにスプレー缶などを置かないようにしましょう。  
⑤ストーブで洗濯物を乾かさないようにしましょう。  
⑥火を付けたまま、ストーブの給油をしないようにしましょう。

Q 暖房器具による火災は、市内でどれくらい発生しているのですか？

A 下表のとおりです。市内の過去5年間の火災原因をみると、放火(疑いも含む)、たばこに次いで天ぷらなべなどと同じく、常に上位を占めています。

|       | 暖房器具の火災件数 | 全火災件数 |
|-------|-----------|-------|
| 平成13年 | 23件       | 326件  |
| 平成14年 | 18件       | 330件  |
| 平成15年 | 12件       | 298件  |
| 平成16年 | 21件       | 272件  |
| 平成17年 | 23件       | 275件  |

すこやか ライフ C型肝炎は治る？



肝がんは年々増加の一途をたどり、2015年まではこの傾向が続くと考えられています。この肝がんの原因となる主なものが、C型肝炎ウイルスによって引き起こされるC型肝炎です。C型肝炎は慢性化しやすく慢性肝炎から肝硬変となり、やがては肝がんを発症するにいたります。C型肝炎は難治

であり、従来のインターフェロン(一)単独治療では完治は困難でした。最近リバビリンという経口薬が開発され、さらにペグインターフェロンという新しいインターフェロンが使用可能になったことで、状況は変わりました。この両者を併用することで、今まで難治とされていた、ウイルスの量が多くインターフェロンが効きにくいとされていたタイプの患者さんでも、約5割に有効となりました。

とが期待されています。インターフェロン：リンパ球などで分泌されるタンパク質。ウイルスや細胞の増殖を抑制する働きがあり、C型肝炎やがんの治療に用いられる。京都市立病院消化器内科部長 新谷弘幸

